TABUCHI

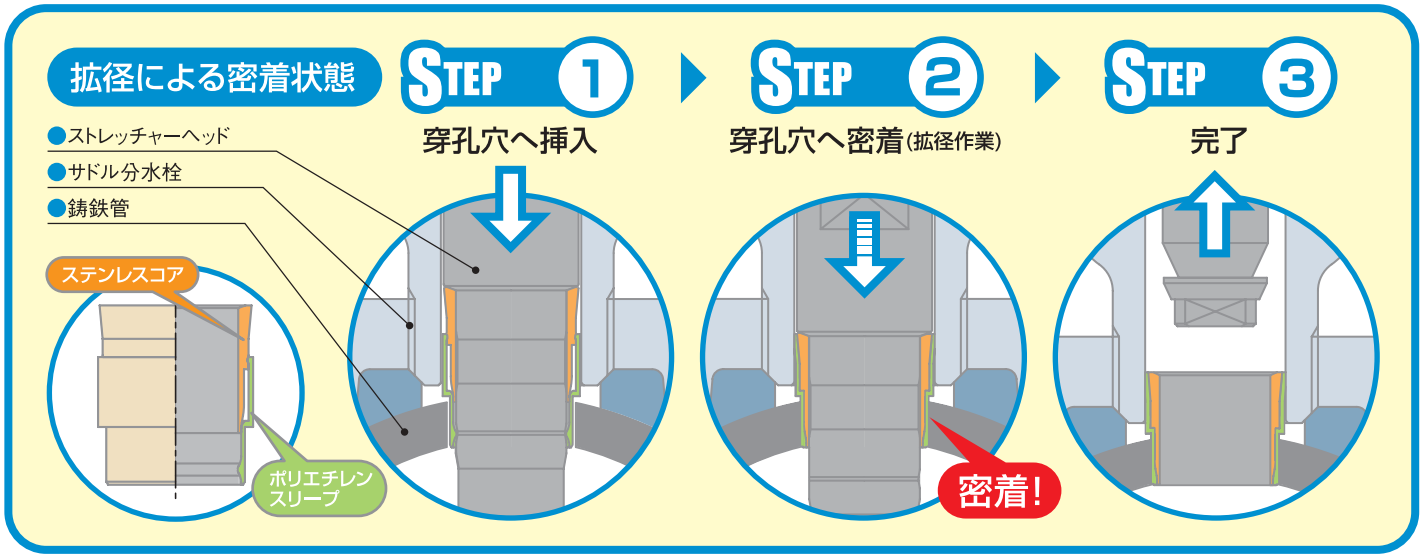
サドル分水栓用

SUS 密着コア

（東京都採用形）

穿孔穴のサビをシャットアウト！

- 通水部に耐食性と強度に優れたステンレス製コアを採用。
- 穿孔穴密着部に耐久性に優れたポリエチレンスリーブを採用。
- ステンレスコア（金属部）を拡径（変形）することなく、
  ヘッドに食い付きを起こさず軽トルク、軽い操作で挿入できます。

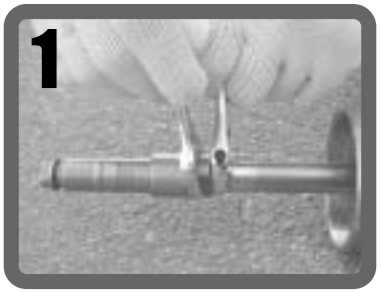


株式会社 タブチ

サドル分水栓用 SUS密着コア

（東京都採用形）

■施工方法



① 挿入器にストレッチャーヘッドを
スパナ等でしっかりと締め付けます。

●締め付けを行わないと、密着コア挿入作業中に
ストレッチャーヘッドが管内に落下する恐れがあります。

① 密着コアをストレッチャーヘッドに
差し込み装着します。

●密着コアは溝に固定されるまでしっかりと差し込んで下さい。

●ストレッチャーヘッド先端のコア押えナットは使用しませんが、
しっかりと締め付けて下さい。管内に落下する恐れがあります。

② 密着コアを回転させて、
変形等がないことを確認します。

●密着コア装着後、必ず挿入棒を一番上まで引き上げて下さい。

① サドル分水栓にアタッチメント、
挿入器の順に取り付けます。

●密着コアを傷付けないように取り付けて下さい。

② 挿入器の赤い筒の部分をゆっくりと
右回転させ管頂まで送ります。

●密着コアが管頂に当たると送りが重くなります。

① 挿入器にハンドルを取り付け、更に
右回転させて密着コアを拡径させます。

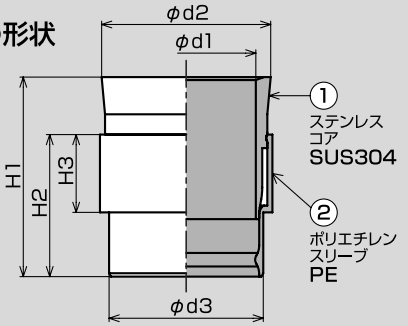
●ハンドルの抵抗が重くなり回らなくなります。

●必要以上の送りは掛けないで下さい。

② 拡径終了後、
ハンドルを一番上まで引き上げます。

■密着コア

●形状

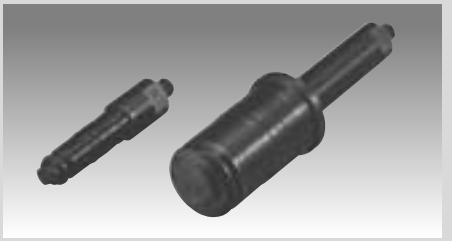


部　品　名	材　質
①ステンレスコア	SUS304
②ポリエチレンスリーブ	PE

（mm）

呼び径	d1	d2	d3	H1	H2	H3
25	20.6	25.5	22.8	29.5	21	11.5
50	46.8	53.0	49.4	44.5	27	12.0

■共通ストレッチャーヘッド



株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL 06-6708-0150（代） FAX 06-6708-0210

ホームページアドレス http://www.tabuchi.co.jp/

商品の問合せは 0120-481-130（いいみず）

仙台支店	〒981-0965	仙台市青葉区荒巻神明町2番15号	☎仙　台　022-728-8081（代）
北関東支店	〒370-0851	群馬県高崎市上中居町278番地の2	☎高　崎　027-323-1124（代）
東関東支店	〒277-0005	千葉県柏市柏2丁目8番13号サンサンビル5F	☎柏　04-7162-5321（代）
東京支店	〒140-0004	東京都品川区南品川2丁目1番5号	☎東　京　03-3458-2311（代）
名古屋支店	〒461-0003	名古屋市東区筒井3丁目27番18号	☎名古屋　052-937-3481（代）
大阪支店	〒550-0002	大阪市西区江戸堀3丁目7番22号	☎大　阪　06-6225-3321（代）
広島支店	〒730-0052	広島市中区千田町3丁目10番22号佐伯ビル	☎広　島　082-248-8081（代）
福岡支店	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4丁目15番31号	☎福　岡　092-441-8421（代）
住設事業課	〒550-0002	大阪市西区江戸堀3丁目7番22号	☎大　阪　06-6225-3322（代）
給水設備課	〒550-0002	大阪市西区江戸堀3丁目7番22号	☎大　阪　06-6225-3323（代）
住設事業部（首都圏）	〒140-0004	東京都品川区南品川2丁目1番5号	☎東　京　03-3458-2312（代）
札幌営業所	〒065-0021	北海道札幌市東区北21条東16丁目1番11号島田ビル	☎札　幌　011-780-6166（代）
さいたま営業所	〒330-0834	埼玉県さいたま市大宮区天沼町1丁目401番4号長島ビル天沼町	☎さいたま　048-650-6721（代）
静岡営業所	〒422-8062	静岡市駿河区稲川1丁目5番25号	☎静　岡　054-281-0275（代）
南九州営業所	〒890-0046	鹿児島市西田3丁目8番21号	☎鹿児島　099-250-1090（代）
沖縄営業所	〒900-0004	沖縄県那覇市銘苅335番地の10	☎那　覇　098-867-9121（代）

ISO14001 認証 JQA-EM1811　ISO9001 認証 JQA-2668

安全に関するご注意

・設定条件、使用条件をご確認の上、器具を選定下さい。
・ご使用前に「取扱説明書」をよく読んで正しくお使い下さい。
・取扱いを誤りますと、故障や事故の原因になります。
・設置工事をされる場合は、「施工説明書」をよく読んで施工して下さい。

●このカタログは2005年5月現在のものです。

PRINTED 2005.5

飲料水用